

9月9日は「救急の日」

大阪府の救急医療体制と現場の声

この夏は熱中症や新型コロナウイルス感染症による救急搬送が急増した。搬送が困難な事例を避けるためにも救急医療体制の整備が進む。「救急の日」を前に医療と消防の連携について現場の声を聞いた。(取材協力 大阪府救急医療機関連絡協議会)

救命率の向上が進む、救急搬送時間の短縮

大阪府は、昭和11(1936)年に大阪府救急966年に大阪府救急医療機関連絡協議会が発足し、救急搬送システムの整備が手詰めされた。...



大阪府救急医療機関連絡協議会 副会長 理事長・院長 草野 孝文氏

コロナ下における

消防と府市医療部局の連携

大阪市内の救急出動件数は、昨年21万8000件で、搬送人員は約4600人。2・4分以内に件出動し、市民15・7人に1人が搬送されたことになっています。



大阪市消防局救急部救急課長 前田 達也氏

府下の消防が連携、センターを運営

救急安心センターおおさかには、大阪府にお住まいの方を対象に、運営委員会として事業期間365日対応する。...



大阪市消防局救急部救急課長 下垣内 直紀氏

#7119「救急安心センターおおさか」～急な病気がケガで迷ったら お電話ください～

Grid of hospital advertisements including: アエバ外科病院, 松下記念病院, 行岡病院, 北摂総合病院, 寺元記念病院, 喜馬病院, 大阪旭こども病院, 泉南大阪晴愛病院, 日本橋病院, 長吉総合病院, 寝屋川ひかり病院, 寝屋川生野病院, 大阪回生病院, 南大阪病院, 河崎病院.